

# 令和元年度第1回蕨市消防委員会議事録

■日 時 令和元年10月2日(水) 午前10時～午前11時30分

■場 所 蕨市消防本部 2階会議室

■出席者 (敬称略)

委 員 : 小林利規(委員長)、山崎徹(副委員長)、岡田正信、山口武義、沼口美子  
前川やすえ、武下涼

事務局 : 野崎好伴(消防長)、鈴木経一(総務課長)、小林順(予防課長)、  
太田栄(署長)、川邊ユカリ(総務課長補佐)、岡庭雅俊(総務課長補佐)、  
田中宏明(予防課係長)、山田睦(総務課員)、下川岳(総務課員)、  
後藤壮志(総務課員)

■次 第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長挨拶
- 4 消防委員及び消防職員紹介
- 5 審議事項
  - (1) 委員長及び副委員長の選出について
  - (2) 蕨市消防の概要について
  - (3) 平成30年度消防本部所管決算書歳出の概要について
  - (4) 蕨市消防署塚越分署の建て替えについて
  - (5) 令和元年秋季全国火災予防運動について
  - (6) 令和元年度消防委員の参加行事予定について
  - (7) その他

■審議内容

(1) 委員長及び副委員長の選出について

座 長 : 選出について何かご意見ございますか。

事務局 : 選出についてご意見が無いようですので、事務局より提案してもよろしいでしょうか。委員長を小林利規委員、副委員長を山崎徹委員にお願いしたいと考えております。

座 長 : 事務局提案のとおり決定してよろしいでしょうか。

委 員 : はい。

(2)資料に基づき、蕨市消防の概要について説明

特に質疑なし

(3)資料に基づき、平成30年度消防本部所管決算書歳出の概要について説明

委員：平成29年度と比較して「消防・救急活動費」が700万円、「職員研修費」が70万円減少しているが理由はどのようなか。

事務局：「消防・救急活動費」の減少の理由については、指令室の119番を受信する機器を部分更新するリース料が平成29年度で終了したためです。

「職員研修費」については、新規職員は半年間、消防の研修施設に行くのですが消防学校の定員には人数制限があり、こちらの要望どおりの人数が入校できない場合もあるため減少となりました。

委員：「主要事業費の概要」のAEDをコンビニに配置する事業について、コンビニの営業を辞めたり、夜間の営業を辞めたりしている店舗が話題になっているが、そういう店舗への対応はどうしているか。

事務局：24時間営業でなくなってもAEDを引き上げる予定は今のところございません。令和元年9月1日現在、AEDは市内のコンビニには26店舗、ガソリンスタンドに1店舗設置しており、また、近日中に設置を予定しているガソリンスタンドが1店舗あります。

委員：審議内容とは直接関係ありませんが、こんなことで救急車を呼ぶのかという話を耳にして驚いたのですが、蕨でもそういうことはあるのでしょうか。

事務局：救急車には「適正利用」というステッカーを貼っておりますが、原則、救急車の出動要請があれば全て現場に出動します。

(4)資料に基づき、蕨市消防署塚越分署の建て替えについて説明

特に質疑なし

(5)資料に基づき、令和元年秋季全国火災予防運動について説明

特に質疑なし

(6)資料に基づき、令和元年度消防委員の参加行事予定について説明

特に質疑なし

(7)その他

・消防救助技術指導会全国大会において入賞したことを報告し、委員の方々より、大変誇らしいニュースだとお褒めの言葉をいただいた。

・高層マンションにおける火災発生時の消火活動の方法や対策についての質問があり、はしご車での対応が難しい建物に対する防御体制については、連結送水管という消防設備を利用する方法があると説明。また、住民の方々を持ち物である自動火災報知設備や

屋内消火栓、消火器などを日頃から使用できるように訓練することや災害時での避難経路の確認をしていただくことなど、まずは、みなさんで防火管理をしていただくことがとても重要になると説明。

以上